

聖香油ミサ

4月13日(水)午前11時

司式 前田万葉大司教

大阪カテドラル
聖マリア大聖堂

☆司祭叙階 金・銀祝のお祝いも行われます。

福者ユスト高山右近殉教者 列聖祈願のつどい・ミサ

「福音」となった右近の死



第一部 つどい

2月5日(土)、「福者ユスト高山右近殉教者列聖祈願のつどい・ミサ」が大坂カテドラル聖マリア大聖堂で開催された。プログラムは第一部の「つどい」と第二部の「右近列聖祈願ミサ」で構成された。教区内にまん延防止等重点措置が発令中であつたが、100人余りが参加し、ともに祈りをささげた。

の再出発をいいたしましう」と意気込みを語った。

コロナ禍のため参加者は登録制としたが、教区中の信者に参加を呼びかけた。シノドス(世界代表司教会議)のテーマの「共に歩む教会」への取り組みの中で大きな体験となった。

前田万葉大司教は開会の挨拶で、ユスト高山右近列

福5年を記念するこの日に、コロナ禍を乗り越えて共に列聖を祈る集いを催すことができたことを感謝したいと述べ「この集いを教区あげて右近列聖に向けて

声楽家の望氏のアヴェ・マリア三曲(バッハ・グノー作、ウラディミール・ヴァイロフ作、レイジー・ルツツイ作)が聖堂に高らかに響き、感動のうちにつどいは始まった。

画家・村田佳代子氏へ教区からの感謝状贈呈



次に、村田佳代子氏に教区から感謝状が贈られ、香代子氏は制作にあたって自ら現地で取材とスケッチをし、歴史画を描かれたことなどを講演で話された。

塩見弘子氏は、著書の視点と背景を説明。右近が仕

えた3人の戦国の支配者に

焦点をあて、それぞれを「右

近に一目を置いた織田信長

長」「右近を惜しみなく称

賛した豊臣秀吉」「右近を

恐れた徳川家康」と描いた

と話された。

右近がすべてを捨てきつ

て、天国で私たちの歩みを見

ておられることを想い、

列聖への祈りに励むことを

誓った。

(文・右近とともに歩む会)

第二部 列聖祈願ミサ

つどいに続き、列聖祈願ミサが前田大司教の司式で挙行された。

ミサ中、急用のため急遽来阪できなかった教皇大使レオ・ボッカルディ大司教の説教が酒井俊弘補佐司教によって代読された。この中で、大使は「彼(右近)の生涯とあかしは、今日の私たちに、殉教はキリスト教的生活の理想の形であるという真実を呼び起こさせます。教皇の務めの一つに

は、一人の兄弟の死が『福音』となったことを宣言する権威があります。教会に

おいて聖人と宣言されることは、皆に、彼の人生が福音を体現したことを告げる

ことに他なりません」と語り、高山右近が自身の生き

方をおして多くの人のびとに福音を告げ知らせたことを示した。また「人間の真の価値とは、どのくらい

の愛を持って仕え、生きたかによってはかられるので

す」と続け、貧しい人びととともに生き抜いた福者

高山右近の模範に倣って、私たちが生きることが求め

た。

ペトロ岐部と187殉教者の列福から14年、ユスト

高山右近殉教者の列福から5年が過ぎた。日常生活で

はあまり福者たちのことを意識することも多くな

ったかもしれない。これを機会に、改めて先人の思い

に心を寄せ、日本の福者たちの列聖を願い求めたい。

(文・列聖推進委員会 委員長 春名昌哉神父)

方をとおして多くの人のびとに福音を告げ知らせたことを示した。また「人間の真の価値とは、どのくらい

の愛を持って仕え、生きたかによってはかられるので

す」と続け、貧しい人びととともに生き抜いた福者

高山右近の模範に倣って、私たちが生きることが求め

た。

ペトロ岐部と187殉教者の列福から14年、ユスト

高山右近殉教者の列福から5年が過ぎた。日常生活で

はあまり福者たちのことを意識することも多くな

ったかもしれない。これを機会に、改めて先人の思い

に心を寄せ、日本の福者たちの列聖を願い求めたい。

(文・列聖推進委員会 委員長 春名昌哉神父)

方をとおして多くの人のびとに福音を告げ知らせたことを示した。また「人間の真の価値とは、どのくらい

の愛を持って仕え、生きたかによってはかられるので

す」と続け、貧しい人びととともに生き抜いた福者

高山右近の模範に倣って、私たちが生きることが求め

た。

ペトロ岐部と187殉教者の列福から14年、ユスト

高山右近殉教者の列福から5年が過ぎた。日常生活で

はあまり福者たちのことを意識することも多くな

ったかもしれない。これを機会に、改めて先人の思い

に心を寄せ、日本の福者たちの列聖を願い求めたい。

(文・列聖推進委員会 委員長 春名昌哉神父)

方をとおして多くの人のびとに福音を告げ知らせたことを示した。また「人間の真の価値とは、どのくらい

の愛を持って仕え、生きたかによってはかられるので

す」と続け、貧しい人びととともに生き抜いた福者

高山右近の模範に倣って、私たちが生きることが求め

た。

ペトロ岐部と187殉教者の列福から14年、ユスト

高山右近殉教者の列福から5年が過ぎた。日常生活で

はあまり福者たちのことを意識することも多くな

ったかもしれない。これを機会に、改めて先人の思い

に心を寄せ、日本の福者たちの列聖を願い求めたい。

(文・列聖推進委員会 委員長 春名昌哉神父)

カトリック墓地 納骨堂・納骨所 使用者募集

大阪教区の信者の方のみがお申込みいただけます。詳細は資料をお送りさせていただくほか、インターネットでもご覧になれます。教区ホームページ右上のこのバナーをクリック

カトリック墓地
納骨堂・納骨所

資料請求やお問い合わせは
教区本部事務局 管理課 竹中まで
☎ 06-6941-9705

わたしは復活であり、命である。
ヨハネ 11・25



信仰の時間

ABCラジオ
(朝日放送)
AM1008/FM93.3

毎週日曜日

5:50~6:00AM

朝一番、祈りのひと
ときをもちませんか

4月担当: エリック・パウ

チスタ・デ・グスマン 神父

スマホアプリのradiko(ラジ
コ)でも聴くことができます。

セクシュアル・ハラスメント 相談窓口

電話番号: 06-6941-9718

相談窓口受付時間

月・火・金曜日(祝日を除く)

午前10時~午後4時

あなたの悩みを親身になって受け止めます。
秘密は守られます。

大阪教区のカトリック病院 ガラシア病院

特徴的な医療

ホスピス(緩和ケア)
リハビリ・神経内科
肝臓内科・循環器内科

医療法人ガラシア会

理事長 前田万葉 大司教
チャレン 松本信愛 神父

〒562-8567
箕面市栗生間谷西 6-14-1
☎ 072-729-2345

医療法人ガラシア会

